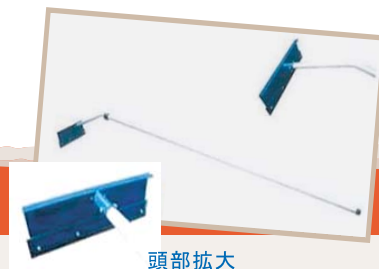


知って・使って・納得！

冬の暮らし便利グッズ おしえます！ vol.2

屋根の雪庇^{せっぴ}を除去するための用具

その1～雪庇除去用器具の紹介



風雪の強い日々が続きますと、屋根に積もった雪が屋根の縁に迫り出して、雪庇(せっぴ)が出来ます。北海道の場合、北西の季節風が強まるため、東側と南側の屋根に雪庇が出来やすくなります。住宅の東側や南側に玄関や道路があると、落下した雪庇が通行者に当たり、ケガをしたりする場合があります。そのため、雪庇がある程度大きくなった時には除去する必要があります。そんな時に必要になるのが雪庇落としのための器具です。人によっては、このような器具を使用せず、物干し竿や手作りの棒で代替えされる場合もあると思いますが、今回、市販されている「雪庇落とし器」を試用してみましたので報告いたします。

今回試用した「雪庇落とし」は上の写真のような形状で、頭部と柄の部分に分かれます。頭部は長さが約40cmで、雪を掻き落とす構造になっていますが、頭部の先端部分はゴム素材となっていて、少し斜めになっていますが、雪を切り取るような感じではなく、掻き落とす感じになります。柄の部分は伸縮する構造となっていて、2～3.6mの範囲で調整が可能です。この器具を使用して実際に雪庇を落としてみました。確かに落とすことは出来ますが、雪を掻き落とす感じになりますので少々コツが必要です。また、柄を伸ばして使用すると先端部分が重く感じるため、女性の方や高齢の方が使用する場合には手元が誤らないよう注意が必要だと感じました。お買い求めになる際は、ホームックをはじめとしたホームセンターで販売しています。値段は4,780円(税別・参考価格)です。なお、購入される際には、柄の部分の最大に伸ばした状態で実際の雪を掻き落とす動作を行ってみると、重さを実感できますので、使い勝手を確認してから購入することをお勧めします。



記：キタライフ 鈴木英樹（ウインターライフ推進協議会 幹事 / 「冬のグッズ」ワーキング）